

布佐ルート実証運行バスの運賃改定についての 意見募集(パブリックコメント)結果の公表

お寄せいただいた意見及び意見に対する市の考え方を公表します。

■ パブリックコメントの結果

布佐ルート実証運行バスの運賃改定についてパブリックコメントを実施したところ、次の結果になりました。貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。

- 1 募集期間 令和7年3月16日から令和7年4月15日
- 2 提出人数 2名
- 3 意見総数 7件
- 4 公表場所

交通政策課、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）、各行政サービスセンター、生涯学習センターアビスタ、湖北地区公民館、市民プラザ、我孫子市民図書館湖北分館及び布佐分館、各近隣センター、我孫子市ホームページ

5 意見公募した内容

布佐ルート実証運行バスの運賃改定（案）（別紙参照）

6 意見と意見に対する市の考え方

整理 番号	提出された意見		意見に対する市の考え方
1	意見	運賃が上がるとはいえ、廃止にならなくてよかったと思います。	東側地区の交通手段として、路線を維持していくために今後も取り組んでいきます。
	理由	乗客数が少なくても免許を返納した高齢者等には社会に出ていく唯一の生命線だったので公共交通を担っているという責任感のもと、がんばってほしいと思うので。ただ、赤字だから値上げとか運行数をへらすとい	

		う経営発想は単純だと思います。 普段利用したい人をいかに呼びこむか、銚子電鉄の例とか、バスの中でイベントをやったりとか、全国が注目するような起死回生の一打を試行してみてもよいのでは。	
2-1	意見	布佐駅南口～天王台駅北口ルートについて、利用者の低迷から、採算性が低いため、令和6年8月廃止となり、翌9月からは、そのルートを我孫子市が引継ぎ「布佐ルート実証運行バス」として、運行を継続しているとの事、ありがとうございます、しかし、この「・・・バス」を維持するためには、収支の改善を行うことで、直ぐに「運賃改定」を行うことが、誠に理にかなっているのでしょうか。	「布佐ルート実証運行バス」の実証運行バスは収支率約30%と低く、運行経費の約7割を市が負担している状況です。 東側地区の活性化のため、成田線を補完する布佐ルート実証運行バスが必要であり、維持していくためには、収支の改善を行う必要があることから、運行経路の変更と併せて、令和7年10月1日からお示しした案のとおり、運賃改定を行う予定で進めます。
	理由	なし	
2-2	意見	運転手さんの気持ちについて、利用者さんが、1～2名程度の少数人では、やりがいも低くなるのではと考えてしまい、場合によっては、事故なども起こしてしまう可能性が増えてしまうのではないかと考えます。そこで、次のA：利用者数を増やす施策を打つ。B：運転手さんの体調を崩すことが少なくなるように、ハード的に	本パブリックコメントは運賃改定に関する部分のみの回答となりますが、ご意見を参考に、路線を維持していくために今後も取り組んでいきます。

		は、「椅子の改造」や「腰当を使用する」等や、運転途中での休憩（体を伸ばすストレッチをする）等を、今もしているのかもしれませんが、バージョンアップをすることで、より利用者さんへの対応が、ベターとなるのではと考えます。	
	理由	なし	
2-3	意見	今まで、色々なアイデアを出して、対策を行ってきていると考えてますが、「三人寄れば、文殊の知恵」とも言われます。そのため、直接利用者さんへ、『もっと利用したくなるような思い（アイデア）』等のアンケートを取る様にして見たら、どうでしょうか。そして、それは、今はやりの二次元コードを利用して、アイデアを頂くこととします、ただ、アイデアを数多く出して頂いた方には、例えば、期間限定の回数券的な物（利用期間は3カ月程度）を渡し、利用者さんの「利用しよう」との思いを充実することで、（利用者さんのお得感）を増すことによって、利用回数も増えることが予想されます。	本パブリックコメントは運賃改定に関する部分のみの回答となりますが、ご意見を参考に、路線を維持していくために今後も取り組んでいきます。
	理由	なし	
2-4	意見	運行については、「利用しやす	

	見	い身近な安全安心のバス」を目指するために、布佐平和台の一般の方々（これから、ご高齢化が進みます）に対して、停留所までの距離を少しでも短くする事を目的として、例えば、布佐近隣センターから和田前公園入口までの間に、今は『佃』の停留所が1か所ですが、2か所とするような、利用者に利用したくなる優しい（すぐに乗りたくなるような）バスへと、時間等を調整して頂きたいと考えます。	本パブリックコメントは運賃改定に関する部分のみの回答となりますが、ご意見を参考に、路線を維持していくために今後も取り組んでいきます。
	理由	なし	
2-5	意見	今の実証運行バスの時刻表をみると、今の最終便の後に、休憩も含めて、30分後程度後に運行をするように（増便）してみたら、どうでしょうかそれに対しても、市民の方々に、宣伝をすることが必要となります。例：クリスマス時期には、その後にでも「深夜安心お休み便」として、運行を計画してみたらどうでしょうか（少し高値でもOK）となるのではと考えます。確かに、「運転手の確保も大変かもしれませんが」宜しくお願いします。	本パブリックコメントは運賃改定に関する部分のみの回答となりますが、ご意見を参考に、路線を維持していくために今後も取り組んでいきます。
	理由	なし	
2-6	意	より「利用者へのお得感が増	

	見	す」ようにと考えた場合には、『今は、実証実験的な運行バス』と名称もしてありますので、他の地域との比較での苦情は出ないのではと考えます。 <u>○この布佐駅南口～天王台駅北口は、今は、7段階の料金プランとなっていますが、1つの区域として、1つの運賃体系として、例えば、300円とすることです。</u> 追加として、同じ日（24時間）に、同じ場所から、同じカード（同じ利用者）が同じ場所に戻る場合は、料金を安くする（200円程度）ようなことをすると、利用者さんは、『時間の余裕がある場合』や、往復利用などに対して、また少し（遠出）でも、安価となれば、利用者のお得感が増して、今より、多くの利用者が利用していただけるバスとなるのではと考えます。 ○回数券のみではなく、デジタルカードでも、そのような条件を、追加できるのではと考えます。	運賃については、天王台駅北口～布佐駅南口までは距離が長く、公平性を保つため、全区間一律料金ではなく、乗車した距離に応じた運賃としています。また、利用者にアンケート調査を行ったところ、「運賃が高くても路線を維持してほしい」との声が多くあったことから、今回の運賃改定に一定のご理解をいただいていると考えています。
	理由	私自身、コロナウイルスのワクチンを打とうと検討したときに、「布佐平和台病院」へ移動しようと検討していた時に、もっと、利用しやすい時刻や、運行回数などもあった方がいいなと、当時思いました。そのコロナウイルスのワ	

		クチンについては、仕方がなく、「自家用車の利用にしましたが」もっと、元気になれるようにとの思い、また、公共交通の良さを、現在：『実証実験』とした場合、色々な事を具体的にを行い、データを取り、(チャレンジ)をする時では、ないでしょうか。単に、「利用料金」を上げることで、利用者数が増えるのでしょうか {利用者のお得感や、便利感等が必要ですね} 地域の目玉となるようなところ、例えば、スーパー、医者、薬や、小学校、中学校、お寺、神社、近隣センター等々へ、移動することが、億劫とならないように、施策を立てていただきたいと考えます。案は、若人（小学校性・中学生・高校生・大学生）等からも受け取ると、意外な案（対策）が出るのではと考えました。	
--	--	--	--

7 内容の修正について

布佐ルート実証運行バスの運賃改定については、我孫子市地域公共交通会議分科会（構成員は、我孫子市、バス運送事業者（阪東自動車(株)）、国土交通省関東運輸局千葉支局、市民代表（各地区社会福祉協議会代表者））にて、いただいたご意見を踏まえ、協議を行い、最終決定します。

8 担当 我孫子市役所 交通政策課 公共交通係

TEL : 04-7185-1111 (内線 20-330)